

板橋 英治 議員



問 道の駅ごかの運営について

答 インター周辺開発を見据えながら、更なる集客力の向上を図る

問 農産物直売所の施設使用料2%を引き上げる時期では。

町長 使用料を引き上げると、農協の収支が圧迫する。それに伴い出荷者が支払う直売所への販売手数料に転嫁される懸念があるので、今後も道の駅の地域貢献度、バランスを考慮していきたい。

問 施設使用料の値上げを要望してきたのか。

町長 東日本大震災後、売上げが落ち込んでしまい、要望できなかった。

問 出荷手数料も生産者に対しやさしいパーセンテージにできないか。

町長 販売組合・農協と調整を図りながら進めたい。

問 町の生産販売組合での町単独運営はできないか。

町長 農協を切り離すのは運営上困難と考える。

問 イルミネーションやヒーローショー等を開催して若年層を増やし売上げに貢献してもらっては。

産業課長 クリスマスイベントなど、若年層にアピールできる形で協議したい。

問 今後の運営について。

町長 更なる集客力の向上に向け、駐車場の拡幅、観光ルートの開発、今後のインター周辺開発、これらを見据えて取り組みたい。

道の駅ごか 来店客数と売上高

	(オープン)	(ピーク)	(東日本大震災)	(単位：人)	
来店客数	平成17年度	平成22年度	平成23年度	平成25年度	平成27年度
交流センター	328,260	529,910	488,380	444,924	447,555
農産物直売所	250,470	434,099	388,758	359,586	357,943
合計	578,730	964,009	877,138	804,510	805,498

	(単位：千円)				
売上高	平成17年度	平成22年度	平成23年度	平成25年度	平成27年度
交流センター	217,787	403,739	360,570	323,628	347,418
農産物直売所※	286,589	652,659	547,764	527,526	549,235
(五霞地区出荷分)	(74,951)	(226,820)	(200,991)	(186,230)	(189,792)
(境・古河・坂東地区出荷分)	(117,286)	(209,000)	(176,011)	(167,229)	(173,165)
合計	504,376	1,056,398	908,334	851,154	896,653

※農産物直売所の売上高は、加工品、他市町村及び農協が仕入れた物品を含む。

問 18歳選挙権について

答 主権者教育の推進をしていく

問 小・中学校から授業の中で、政治や投票する意味・意義を教えてもいいのでは。

教育次長 直接体験の場を設定し、主権者教育に関する理解を深め、具体的に学ぶ支援をしていきたい。

問 若者が政治に関心をもつていただく場が必要では。

総務課長 中学校3年生を対象に選挙啓発のパンフレットを配布し、実際に選挙で使用している記載台、投票箱を使用し模擬投票を実施したい。

